

教師の発問、生徒の反応	学習の様子
<p><b>1 吉野山の桜について話しあった後、めあてをつかむ。</b></p> <p>T：今日みんなと一緒に考えたいことは、こんなこと。(板書) 「生きる喜び」</p> <p>T：生きる喜びって何だろう。</p> <p>「山桜」の教材を、一度読んでおいてもらっていると思うけれど、この話と、「生きる喜び」とはどんな関係があるのかなと思いつながりながら一緒に考えていきたいなと思います。一度読んでくれているから確認するけれど、話の初めに、吉野山の桜の話が出てきていたね。この辺りに咲く桜はソメイヨシノで、春に一斉に花が咲いて、散って、葉が出てくる桜。吉野山の桜は、シロヤマザクラという山桜で、先に葉が出て、花が咲いて、少し時期が遅くてどこか夢げに咲く桜。この桜がたくさんあるから、吉野山はとってもきれいなんだけど、このお話に書いてあったように、この主人公が好きな山桜は、この吉野山の桜ではなくて、山にポツンと咲いている山桜だったね。そんな山桜について考えていきます。</p> <p><b>2 教材文「山桜」を読んで話し合う。</b></p> <p>(範読 道徳教育リーフレット 18 行目から 38 行目まで)</p> <p>T：主人公の優子。「バレーボールはもうやめるんだ」と言い放って部屋に閉じこもりました。部屋に閉じこもって、優子は、どんなことを考えたでしょう。</p> <p>C：嫌やな。</p> <p>C：悲しい。</p> <p>T：何かが自分の中でぽっきりと折れたってあるけれど、折れたものって何？少し、周りの人と相談してみて。</p> <p>C：やる気。</p> <p>C：自信。</p> <p>C：心が折れた。</p> <p>C：信念。</p> <p>T：どんな信念？</p> <p>C：努力すれば報われるという思い。</p> <p>T：みんなはどう？納得？</p> <p>C：(うなずくなど反応)</p> <p>T：つづきを読みます。</p> <p>(範読 道徳教育リーフレット 38 行目から 72 行目まで)</p>	 

T:「胸の中で熱いものがこみ上げてきた」のこみ上げてきた熱いものとは何だろう。グループで相談してみて。

C:桜みたいに一人でも、誰にも気づかれなくても頑張ろう。

C:見てもらえなくても頑張ろう。

C:もう一回頑張ろう。

C:桜に感動した。自分を重ねた。

T:はじめこんな気持ちだったのに、今はこうなんだね。

(範読 道徳教育リーフレット 73 行目から 81 行目まで)

T:父が優子に山桜を見せて、優子に伝えたかったことはどんなことでしょう。グループで話合ってください。

C:置かれた環境で精いっぱい頑張れということ。

C:誰かに見られるから頑張るんじゃない。

T:じゃあ、何のためにがんばるのかな。

C:結果を出すための過程が大事。

C:自分らしく頑張ればいい。

C:誰かが見てなくても、違う誰かが見てくれたらいい。

T:違う誰か見てくれてたらいい。誰が見てくれるの？

C:ちょっと違う。

T:どう思うの？

C:他の人に見てもらおうというより、自分を磨くための努力。

C:自分磨き。

C:自分を磨いてるから、誰かに見られてなくても。

T:なるほど。誰かが見てくれているかもしれないという思いと、自分を磨くための努力が大事と考えてくれました。

T:つづきを読みます。「私の物の見方が少し変わった」とあるから、どんな風変わったのかを少し考えながら聞いてね。



### 3 主題について考える

(範読 道徳教育リーフレット 82 行目から 90 行目まで)

T:「父と見たあの山桜は今も心の奥底でずっと私を支えている。」優子はもう大人になったんだよね。大人になっても、ずっとあの山桜が支えてくれているんだよね。今日、一番考えてほしいことなんだけど、これってどういうことなんだろう。ワークシートを配るので、考えを書いてみて下さい。

C:(ワークシートに書き込む 5分間)

T:(机間巡視をし、ワークシートの記載内容を確認していく。生徒の考えを聞き取りながらワークシートに線を引いていく。)

T:グループで自分以外の3人の人の意見を知れるように、ワークシートを交換していこう。読んだら、気になったところや



いいなと思ったところにペンで線を引いたり、コメントを入れたりしてあげて。

C：(ワークシートを交換し、線やコメントを書き込んでいく)

T：自分のワークシートが戻ってきたら、友達からのコメントを確認して、更にもっといいなと思ったことがあれば書き加えていけばいいよ。

T：じゃあちょっと教えてくれるかな。どういうことだと考えた？

C：自分と山桜が似ている。置かれた環境咲いている山桜を見て、精一杯することが大切だということを考えさせてくれるきっかけとなった。

C：今でも悩んでいるときの心の拠り所になっている。

C：自分らしさや何に向かって頑張るのか再び考えさせてくれる。

T：なるほど。これで立ち止まらないということかな。

C：精一杯一人で咲く山桜が頑張ろうという気持ちにしてくれる自分だけじゃない。

C：これまでの自分の経験とリンクして、自分のために頑張ればいいと思える。

T：経験とリンクするってどんな経験とリンクしたの？みんなはどう思う？

C：悔しかった経験。辛かった経験。

T：なるほど、そういう経験をした時とこの話がリンクしたんだね。

#### 4 学習を振り返る。

T：今日、「生きる喜び」について考えると言ったね。生きていく上で、喜びって何なんだろう。逆に、辛いこととかがたくさんある。だけど、辛いときに、今みんなが教えてくれた考え方もつことで、新たな喜びが自分の中で生まれてくるのじゃないのかなということをみんなが考えてくれました。

T：この話は、実は、中学校3年生のみんなに向けて、これから社会へ出ていく、進学していく、そんな中学生に考えてほしいと思って考えた話です。

「山桜」は、今でも、先生自身を支えてくれているもの。こんなこと、今でもいっぱいある。今日みんなの考えの中でとても心に響いた、「置かれた環境で頑張れ」という言葉。

今、自分が置かれた場所で、精一杯がんばって、どんな自分らしい花を咲かせるのか、咲かすことができるのか、ずっとこの思いをもつことが、今の先生にとっての大きな喜びにつながっています。

T：この勉強をして考えたことや感じたことを、最後ワークシ



トに書いて終わってください。後で、じっくり読ませてもらいますね。

